

平成 30 年 11 月 8 日(木)  
高知河川国道事務所

## 保育園児に工事現場を見学していただきます

くさかがわしんきほうすいろ  
～日下川新規放水路関連工事の橋梁下部工事見学会を開催～

国土交通省高知河川国道事務所くさかがわしんきほうすいろで整備を進めている、日下川新規放水路の新設に伴い、付け替える村道の橋梁下部工事現場において、現場近くの「くさか保育園」園児を対象とした工事見学会を実施します。

日 時) 平成 30 年 11 月 13 日(火) 9:30～11:00

※ 小雨決行(荒天時は中止します)

※ 取材を希望される場合は、前日までに下記の(○主な問い合わせ先)までご連絡いただきますようお願いいたします。

場 所) 高知県日高村下分橋梁下部工事現場内(国道 33 号日下橋交差点を南へ入る)

(別紙-1 参照)

参加者) くさか保育園 年中・年長児ほか 約 30 名(予定)

工事見学会の内容) 工事の説明を行うほか、以下の行事を予定しています。

- ・園児による橋台基礎杭のケーシング(別紙-2 参照)へのお絵かき
- ・高所作業車(トンネル点検車)(別紙-3 参照)を用いた現場周辺眺望体験
- ・建設機械ふれ合い体験(別紙-3 参照)
- ・杭打ち機デモンストレーション(ケーシング回転圧入)見学

その他) くさかがわしんきほうすいろ日下川新規放水路の概要(床上浸水対策特別緊急事業)については、別紙-4 参照

※この施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【NO. 1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

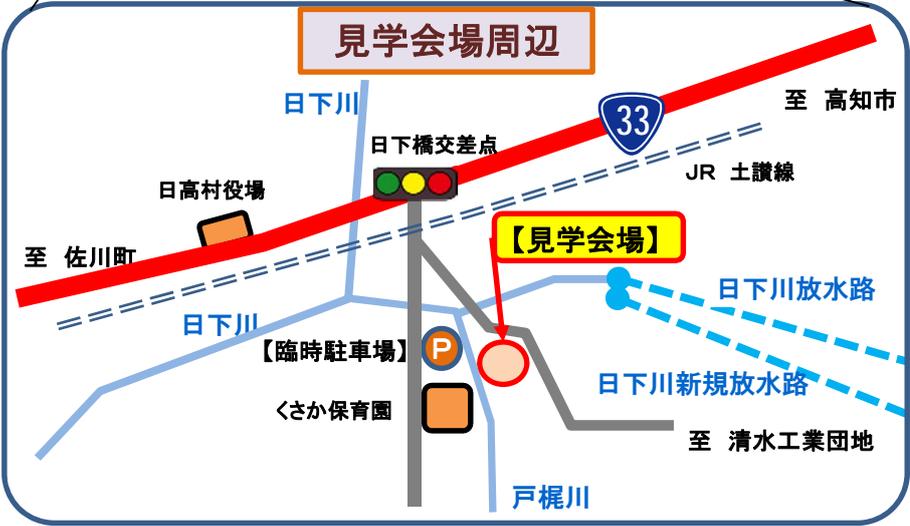
お問い合わせ先 (○主な問い合わせ先)

国土交通省四国地方整備局高知河川国道事務所

電話 088-833-0111 (代表)

事業対策官	なかやま しょういち 中山 正一	(内線208)
○建設監督官	いしした ますみ 石下 増美	(内線502)

見学会場位置図・周辺図・空撮写真

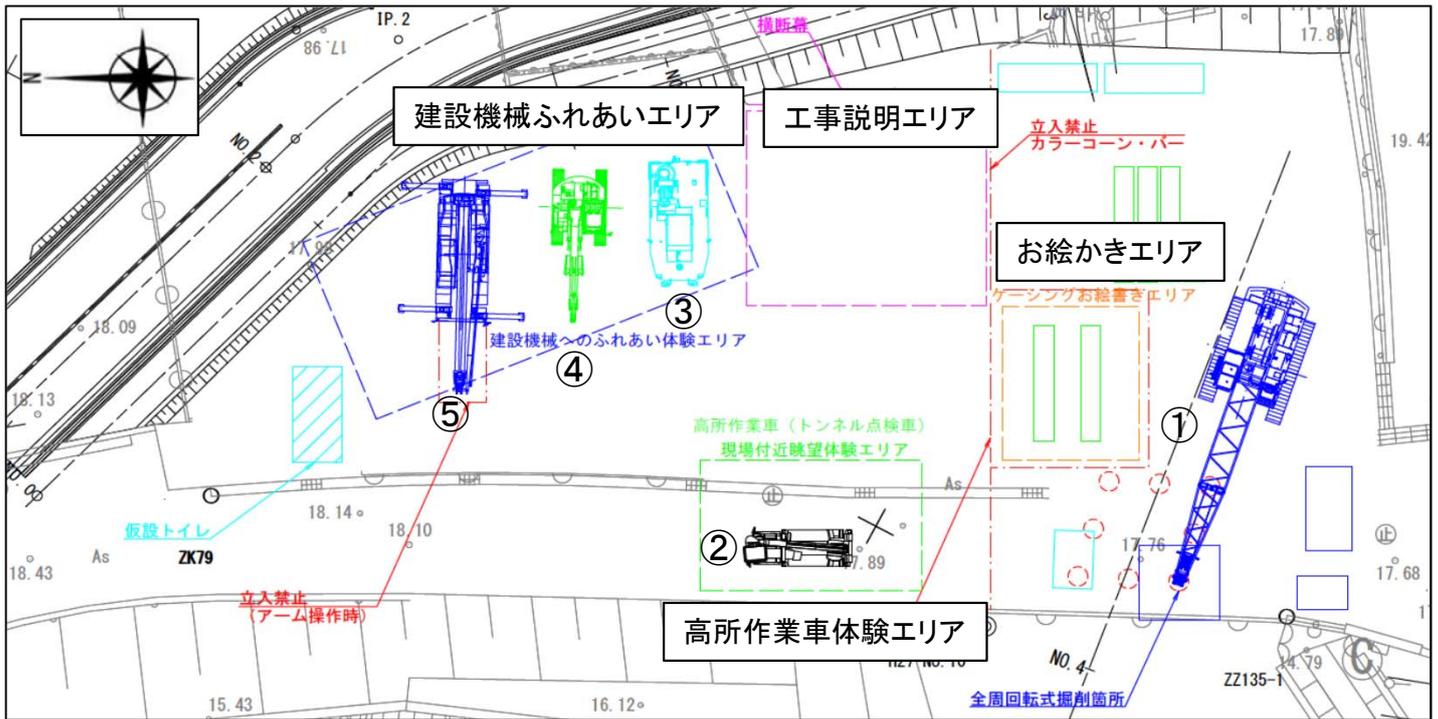


**【会場案内】**  
 見学会場は、日下川新規放水路呑口が新設されるに伴い、無くなってしまふ現在の村道に代わり、新たにできる付替村道の工事現場となります。

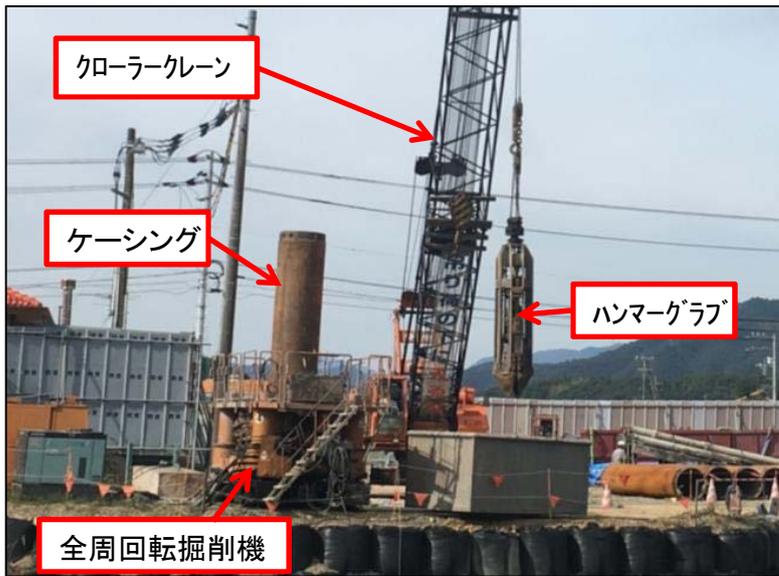
- ・国道33号日下橋交差点を南方面へ曲がり、踏切を渡って直進100m左手に臨時駐車場があります。(交通誘導員がいます)
- ・臨時駐車場から戸梶川対岸の会場へ徒歩でお越しください。

見学会場付近空撮写真





①場所打ち杭(クローラークレーン+全周回転掘削機)



- ・現場付近は粘土などの軟弱地盤層が広がっており、村道日下川橋(仮称)の橋台には杭基礎(杭長=18~34.5m)が必要です。
- ・この杭の施工にあたっては、隣接して保育園などの施設があるため、騒音や振動が少ない工法で施工する必要があり、「場所打ち杭」を採用しています。
- ・「場所打ち杭」とは、杭を必要とする現地の地盤に直接孔を掘って、その内部に鉄筋を入れ、コンクリートを打設し、地中で杭を築造する工法です。
- ・この現場では、ケーシングを全周回転掘削機で地中に圧入しながら、クローラークレーンとハンマーグラブを用いてケーシング内の土を排出し、杭の孔を掘っています。
- ・園児にはこのケーシングにお絵かきをしていただきます。
- ・また、実際に孔を掘るデモンストレーションを行います。



## ②高所作業車(トンネル点検車)現場付近眺望体験

②高所作業車(トンネル点検車)



・高所作業車(トンネル点検車)は、普通の高所作業車に比べ、大型のゴンドラを有しており、より効率的に作業を行うことができる建設機械です。

(今回の工事では使用しません)

・園児にはこのゴンドラに乗っていただき、付近の眺望を体験していただきます。

体験イメージ



## ③④⑤建設機械ふれあい体験

- ・タイヤローラーはアスファルト舗装を行う時に締め固めを行う建設機械です。
- ・バックホウは、土砂を掘ったり、均したりする建設機械です。
- ・ホイールクレーンは、建設資材などを吊りあげる建設機械です。
- ・これらは、比較的広く一般的に慣れ親しまれている建設機械ですが、実際に触れる機会は少ないと思います。
- ・園児にはこれらの建設機械を実際に間近で目で見、触れていただきます。

③タイヤローラー(10t)



④バックホウ(0.45m<sup>3</sup>)



⑤ホイールクレーン(25t吊)



体験イメージ



# 事業概要説明 (仁淀川水系日下川 床上浸水対策特別緊急事業)

にょどがわ くさかがわ

日下川流域では、平成26年8月台風12号、11号の記録的豪雨で連続して甚大な浸水被害が発生しました。国土交通省、高知県、日高村の3者が役割分担のもと事業を実施することで、平成26年8月台風12号と同規模の降雨に対して、床上浸水被害を防止するための事業です。  
(国土交通省は放水路の整備、高知県は日下川・戸梶川の河川改修、日高村は局地的な浸水対策や啓発活動を実施。)



## 国土交通省

実施内容：放水路トンネル  
事業期間：H27~H32 (予定)

## 高知県

実施内容：河道掘削、築堤護岸等  
事業期間：H27~H32 (予定)



## 事業効果



## 浸水被害状況

出水年月日	浸水戸数(戸)		
	床上	床下	計
H26.8.3(台風12)	109	50	159
H26.8.10(台風11)	18	47	65
計	159	162	321

## 日高村

実施内容：局所的に低い家屋への浸水対策や盛土行為に対する規制  
事業期間：H27~H32 (予定)

